

2011年8月26日
豪雨時・平常時

● 雨水対策工事
一次工事完了、
二次工事中



（一部、開催後にこの資料が届くケースもあります。来年も開催予定ですので引き続きご注目ください。）

川崎市議会議員 青木のりお事務所

〒213-0022 神奈川県川崎市高津区千代637-4
グランドウール千代201

〒213-0027 神奈川県川崎市高津区野川3895

TEL 044-788-8899

FAX 044-788-6440

E-mail info@aokinorio.com

H P http://aokinorio.com

本人出動

豪雨時

平常時



▲川崎区にある太陽光パネル
(約6000世帯の発電が可能)



▲藤子不二雄
ミュージアムオープン

Vol.
16

朝ごはんでも
おなじみ!

川崎市議会議員

青木のりおの

“青のり”こと、

青のりレポート!

<http://aokinorio.com>



川崎市は、躍進する企業の応援を!

私のスローガンは、「変わらなげや、明日の川崎のため」

議会、行政そして市民も成長しなければ、明日の川崎市はありません。そして、成長するためには、競争をしなければなりません。昨今は、競争することが過度の競争意識を煽り、結果として競争に破れた人が、悲惨な人生を送っていることが大きく取り上げられることが多く、それによつて競争の本来的持っているメリットが打ち消される事があります。しかし、成長しない業界、成長しない人は、結果として淘汰される事は歴史が物語っています。過度の保護は、必ず滅びる運命にあります。だからこそ、今回は、川崎市の小さくても大きくてもどんな企業でも、成長しようとする企業。特に、アジアの成長を牽引力にして、アジア市場に打って出る企業に対して、川崎市が取り組んでいる事に評価の目を向け、予算や枠組みについて行政と議論をしました。

現在は、中国、上海、瀋陽市とビジネスマッチングを実施。今後は、シンガポール、香港を計画し、ベトナム、インドネシアあたりまで、視野に入れて取り組んで行くとの事。

私自身、ビジネスマッチングに参加したいくつかの企業をインタビューしました。様々な感想がありました。が、「物価は違うけど、月3万円程度

のいい人が必死で働いている姿に危機感を持った」「アジアの躍進に触れて感動した」など、非常に前向きな意見を沢山頂きました。

私は、川崎市の政策については、2点指摘したい。一つは、予算が500万円とはあまりにも少なすぎる。丸(0)が一つ増えるべきだろう。もう一つは、商社とのやり取りが苦手な中小零細企業が多い。今後は、行政と商社が連携して、レベルにあった階段をコンサルすることが大切。

最後に、無論、企業努力は大切。どんな仕事もリスクは付き物。自分たちで成長する市場にリスクを背負ってでも、チャレンジ出来る体制を川崎市で作る必要がある。付け加えるとすれば、海外移転を促すのではなく、結果として、川崎市の企業の収益増を狙い、その後の法人税アップを狙うべきだし、そのお金をセーフティネットや福祉に当てるサイクル、結果をトレイスすることも重要。

北部斎場駐車場、立体駐車場に!

高津区にある北部斎場。高齢者の数が年々増加している川崎市。実は、北部斎場は、現在改修の計画が出されておりますが、駐車場の整備については何も計画されておられません。現在も時には交差点まで渋滞が続いている状態。

そこで、私は、駐車場を立体にする事を提案。調査をすると、現在は、親族、関係者、お手伝いや業者等の方々で既に駐車場が一杯になる事。片や、お焼香をする方々は留める時間が少ない。この両方を、立体駐車場に分けることによつて、回遊性が大きく上がり、渋滞の解消につながるのではないだろうか? 今後とも立体駐車場整備が計画に入るように、働きかけて参ります。



▲川崎市北部斎場 ▼立体駐車場



イメージ

世界一のジャズ
フェスティバル

「モントルージャズフェスティバル」

日本開催地は、ここ川崎市

ジャズ好きなら、聞いた事がない人はいないと言われる、スイスはモントルーのジャズフェスティバルが11月22日から始まります。

オープニングは、川崎市高津区の洗足学園音楽大学前田ホール。その後は、川崎市内のホールやスタジオを使って演奏会が行われる。ミュージアが使用できない今だからこそ、再来年のミュージア改修後に向けて、音楽の街としての新たな看板を作って行く取り組み。

ただ今回は、成功して欲しいからこそ、取り組みの状況が、大変厳しいことを指摘しておきました。8000枚のチケットの販売状況は9月下旬現在では、全体の3%である200枚弱。責任団体も小規模な状態。



8000万円の事業規模の補填に市民の税金を使うことは、理解が得られるはずがない。よく指摘される、「責任の所在」の問題であります。この事業に関しては、しっかりと監視して参ります。ただ補足ですが、ピンチはチャンスです。せっかく、世界一のジャズフェスティバルが、川崎市で開催されます。このチャンスを。

賛同してくださる方が多い事を期待しております。私も何枚か買って行く事にしました。

（一部、開催後にこの資料が届くケースもあります。来年も開催予定ですので引き続きご注目ください。）